

思川開発導水路工事(大芦川導水路)におけるヒ素の確認について

独立行政法人水資源機構思川開発建設所が、栃木県鹿沼市上南摩^{みずしげんきこうおもいがわかいはつけんせつしょ}町^{かみなんま}で建設を進めている大芦川導水路（南摩工区）のトンネル工事において、濁水処理設備の脱水ケーキ※から土壤環境基準を上回るヒ素が確認されましたのでお知らせいたします。

土壤環境基準を上回るヒ素を含む脱水ケーキの処理については、今後、栃木県県西環境森林事務所の指導を踏まえ、適切に対策を講じてまいります。

※脱水ケーキとは濁水処理設備の運転により発生する建設汚泥処理土のことです。

令和4年7月8日



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所



発表記者クラブ

栃木県政記者クラブ

鹿沼市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 思川開発建設所 副所長 ^{いちかわ}市川

導水工事課長 ^{もりなが}森長

住所：栃木県鹿沼市口栗野839-2番地

電話：0289(85)1110

【別 紙】

1. 工事の状況

R4年4月18日 大芦川導水路（南摩工区）の掘削開始。

7月8日時点 6月24日より掘削作業はしていません。

2. 経 緯

R4年6月22日 南摩注水工より約110m地点で分析のための試験体採取

※縦断模式図を参照

(6月23～7月3日 土壌溶出量の分析を実施)

7月4日 試験体の分析結果を確認（速報）

3. 分析結果

土壌溶出量調査結果（大芦川導水路（南摩工区））

項 目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果	土壌環境基準
ヒ素	1	1	0.051mg/L	0.01mg/L 以下

※黒川導水路、大芦川導水路（大芦工区）の脱水ケーキからは、土壌環境基準を上回るヒ素の確認はありません。

※毎月実施している各河川の水質調査においても異常は確認されておりません。

4. 原 因

ヒ素は自然由来の可能性が高いと考えられます。

思川開発事業において、ヒ素を使用する工事はありません。

また、周辺にヒ素を原料に使用する工場・事業場はありません。

5. 今後の対応

土壌環境基準を上回るヒ素を含む脱水ケーキは、栃木県県西環境森林事務所の指導を踏まえ、適切に処理します。

【縦断模式図】



導水路 縦断模式図 (約9km)

【位置図】

